

湖西大学校交換留学月例報告書（10月）

国際文化学科3年

大塚梨奈

1. はじめに

わたしが留学来てからすでに2ヶ月が経とうとしています。時間が経つのが本当にはや
く感じています。生活面の不安ははじめよりも減り、環境にも慣れてきました。慣れてきた
からこそ、だらけてしまう時期でもあると思います。そのため時間の大切さをもう一度再認
識して、よく考えて行動をしなければならないなと思っています。

2. 大学の授業について

大学の授業は大きく分けて、湖西大学校の正規学生が通う授業と語学を学ぶために来て
いる外国人が通う語学堂の授業があります。交換留学生は全員、韓国人学生と受ける講義を
受講しています。これは、はじめに指定された授業の中から自分でいくつか選択して受講し
ます。全て韓国語で行われる授業で専門用語が多いので、私の語学力ではこの授業は非常
に難しいです。予習復習をしなかったらついていけません。韓国の大学でしっかりと勉強を学
びたいと考えているのなら、事前にもっと韓国語を学ぶべきだったと後悔が残っています。
しかし、良いところもあります、私は一つイベントを作るという実習の授業をとっています。
これは韓国人、中国人、日本人のグループワークで授業を行っています。そのため、授業を
通して韓国の学生と話し合える機会があります。韓国人学生と仲良くなれる機会になりま
す。この面において非常に魅力的だと思います。

語学堂の授業は私がまだ韓国語が十分ではないので、通っています。語学堂に通うかどう
か・どのくらいの頻度で通うかは自分で選択できます。週に1回通っているのですが、1日
4時間続きで行います。朝の9時半から始まり、昼の1時半に終わります。1時間ごとに10
分ずつ休憩が入ります。ここでは文法や単語、発音など韓国語のみを集中的に学ぶことがで
きます。語学堂には韓国の学生がいないので韓国人と出会うチャンスはありません。しかし、
語学に心配が残っている場合は通うといいと思います。1時間の授業は約700円で1日で
2800円程度です。私は韓国語の能力がまだまだなので、残りの期間もしっかり学んで行こ
うと思います。

3. 大学祭

湖西大学では10月の26、27日に大学祭がありました。学校内にフードトラックや学科
ごとの出店が出ていたり、占い、サークルのステージ、プロジェクションマッピング、花火
など盛りだくさんです。講義は通常通り行われるので、空き時間や講義が終わった後に学祭
を回ることになります。日本の学生と似ている部分もありますが、大きく違う点は大学にア

アイドルや歌手がやってくる点です。コロナで2年間学祭が行われていなかったのですが、今年は開催することができて湖西大学にも7組の歌手が訪れました。1日目はDVWN、STAYC、효린、2日目は、케이시、billie、heize、zicoでした。もちろん無料でステージを見ることができ、1500円払うとさらに近くで観戦することができます。この2日間は韓国人の友達と一緒に学祭を回ったり、おいしいモノを食べたり、ステージを見て非常に楽しく過ごすことができました。

4. 2ヶ月過ごしてみても

今日まで2ヶ月韓国で生活してみて、まず一番に思うことは自分の韓国語が伸びていないのではないかとことです。思っている以上に韓国語を使わなければいけない場面は少ないです。現在のこの状況に焦りや悔しさもありますが後悔しても遅いので、残りの期間で最大限の成果を残せるよう行動していこうと思っています。韓国の友達も初めより増えており、私はバディのつながりで食事会に多く誘われるようになりました。はじめは海外という知らない土地で1人で参加するのは危ないという意見やお酒は飲まない方が良いという意見を日本人の友達に言われて確かにと納得する場面もありました。しかし、1度交流してみて非常に仲良くなれたので行って良かったと思いました。もちろん気をつけなければならない部分は絶対にありますが、経験しなければ始まらないことが多いと感じました。

また、韓国で過ごして驚いたことは日本人と友達になりたい韓国人が多い点です。日本で過ごしているとき反日という言葉聞いていたため、日本に対して良い印象を持っている人が少ないと考えていました。しかし、これまで出会った韓国人の方はどの人もいい方で、日本が好きだと言っていつも助けてくれます。日本語を学んでいる人も多いです。だからこそ私も韓国語のスキルを上げて、もっとコミュニケーションをとりたいと思うようになりました。

☆学祭の写真

